



除雪作業にご理解とご協力を！

問合せ

市道 建設課土木係 ☎32・1821
除雪センター ☎32・1216

道道 札幌建設管理部滝川出張所 ☎22・3434
国道 北海道開発局滝川道路事務所 ☎22・4147

いよいよ冬本番を迎えます。市民の皆さん一人ひとりが除雪へのご理解をいただき、地域ぐるみで効率のよい除雪作業ができますようご協力をお願いします。

車道・歩道に雪を出さない

除排雪作業前に道路中央部へ雪をかき出すことは大変危険です。除雪作業の妨げにもなりますので、おやめください。また除雪後、自己所有地の雪を車道や歩道に出すと道路幅が狭くなります。通行の障害や交通事故の原因にもなるので、道路に雪を絶対捨てないでください。雪は敷地内で処理するか、指定された雪捨場へ運んでください。

路上駐車は絶対しない

除雪作業で特に支障になるのが路上駐車です。道路上に駐車しているたった1台の車のため、作業ができず、近所の皆さんや町内会に大変な迷惑をかけてしまうこととなります。

路上駐車は絶対しない！させない！ようご協力ください。

玄関先の雪処理は皆さんの手で

市では、より多くの地域を効率よく除雪しなければなりません。

そのため除雪後の玄関や車庫前の残雪は、皆さんの手で取り除くようご協力をお願いします。

除雪車などに近づかない

除排雪作業は、安全第一で行っていますが、大変危険ですのでご注意ください。特に小さなお子さんには、「除雪車に近づかない」よう各家庭でご指導をお願いします。

路上に物を置かない

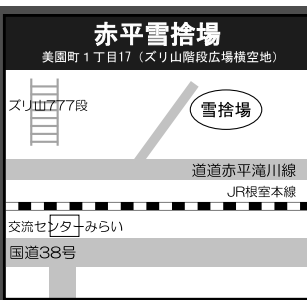
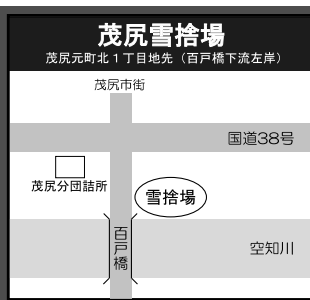
ノボリ用コンクリート台、ごみステーション、金網かご、車両を車庫に入れるための鉄板などが雪に覆われて判別できず、除雪車と接触し破損することがあります。弁償責任は負いかねますのでご注意ください。

深夜作業にご理解を

通勤通学時までには除雪作業を完了させるため、深夜から早朝に作業を行っています。騒音等でご迷惑をおかけしますがご理解ください。

雪捨場をご利用ください

- 今年も市内2カ所に雪捨場を設置しますので、注意事項を遵守の上ご利用ください。
- 利用時間は8時から17時まで。
- 排雪の中にごみなどの混入物を絶対に入れないでください。
- 雪捨場内での事故やトラブルについては一切責任を負いません。



大雪災害への備え

大雪は、上空に寒気が入り季節風が強まる時と北海道付近を低気圧が通過する時に発生します。また、石狩湾付近に暴風を伴う小さな低気圧が発生することがあり、この低気圧が通過する時は局部的に猛烈なふぶきとなります。大雪やふぶき、なだれによる道路の通行止めや鉄道・航空機の運休などの他、湿り雪の場合は、電線着雪等による停電、ビニールハウスの倒壊や果樹の枝折れといった被害も発生します。

大雪による災害に備えて、次のことに留意してください。

- 雪の降り方は変化が大きい
- ・ 季節風が強い時は、雪雲は筋状となります。今いる場所が晴れていても、少し離れた場所では大雪・ふぶきとなつていいる場合があります。
- ・ 低気圧の通過や風向の変化で、天気が急変し、猛ふぶきになる場合があります。
- 気象情報を有効に利用する
- ・ 大雪や猛吹雪により重大な災害が予想された市町村には、「大雪(特別)警報」や「暴風雪(特別)警報」が発表されます。
- 車の運転に注意
- ・ 雪に関する警報が発表されているときは不要な外出を避けましょう。
- ・ 立ち往生したときは排気ガスや低体温症に注意し、確実に避難できるとき以外は、車から離れないようにしましょう。
- 除雪作業時の注意
- ・ 雪による人的な被害は、屋根の

注意報			警報	
着雪	なだれ	大雪	風雪	大雪
気温0℃くらいで、強度並以上の雪が数時間以上継続	積雪の深さが50cm以上で日平均気温が5℃以上	24時間の降雪が深さ30cm以上	風速が10m/秒以上で雪による視程障害を伴う	12時間の降雪が深さ50cm以上
			風速が16m/秒以上で雪による視程障害を伴う	暴風雪
				風速が16m/秒以上で雪による視程障害を伴う

雪に関する警報・注意報発表基準表 (発表官署 札幌管区気象台)

雪降ろし中の事故が最も多くなっています。一人で作業をせず、命綱をつけるなどして事故を防ぎましょう。また、屋根からの落雪にも注意しましょう。

